

平成21年5月20日

利用者 各位

社会福祉法人東京弘済園

園 長

新型インフルエンザについてのお願い

皆様、既にご承知のように、我が国においても、渡航歴のない新型インフルエンザウイルス感染者の発生が関西圏で認められました。

今回の「新型」インフルエンザ感染の特徴は下記に集約されます。

1. 例年のように流行するインフルエンザと同等程度の毒力であり、鳥型の強毒性インフルエンザとは異なる。
2. 抗ウイルス剤が有効である。但し、通常のインフルエンザと同様に、発症48時間以内に服用する必要がある。
3. 通常のインフルエンザとは異なり、多くの人達が免疫を持たないので感染が広がりやすい危険性がある。
4. 現在までの傾向として、比較的高齢者の感染が少ない。
5. 予防に関しては、通常のインフルエンザ同様、手洗いが主となる。

恐らく関東圏にも、早晩、感染者が発見されるでしょう。しかし、結論的には、いつものインフルエンザと同じような対応で良いことになります。

感染経路は、通常のインフルエンザ同様、咳やくしゃみによって空中にばらまかれたウイルスが、直接、あるいは、ウイルスに汚染された手指を介して、

目、鼻、口の粘膜から体内に侵入し感染します。

「新型インフルエンザ」といわれていますが、いままでに騒がれていた、「新型インフルエンザ:鳥型インフルエンザ」と異なりますので、通常のインフルエンザ対策で十分です。慌てる必要性は全くありません。

でも、この騒ぎが落ち着くまで、しばらくは次のことを心がけて下さい。

1. デパートや満員電車、人が沢山集まる催し物への参加、旅行などは避けましょう。
2. 面会、特に若年者、有熱者の面会は極力避けましょう。
3. 外出の前後、食事の前、トイレの後など、手を良く洗う習慣を付けましょう。
4. 日常生活は、十分な睡眠、栄養に気を遣い、ゆとりのある生活を心掛けましょう。
5. マスクの予防効果を過信しない。また、マスクの外側は使用后汚染されていると思われるので触らないようにし、放置せずただちに破棄しましょう。(触ったら手洗いを確実に！)
6. ご自分の体調に気を付けられ、具合の悪いときは我慢せず、早めにケアワーカーまたは看護師に相談しましょう。(出来るだけ自室にとどまり、施設内を歩き回らないようにしましょう)